2026年
3月

金融AIカンファレンス 2026

一般社団法人 金融財政事情研究会

開催日　：2026年3月16日（月）

ITmediaビジネス ONLiNE

~~早期割引　販売終了　…2025年11月14日（金）~~

申込締切：セッションプラン…2026年2月20日（金）
リストプラン　　…2026年3月　9日（月）

開催概要

名称	金融AIカンファレンス 2026
開催日	2026年3月16日(金)
申込締切	~~早期割引　販売終了5年11月14日(金)~~ セッションプラン…2026年2月20日(金) リストプラン　　…2026年3月　9日(月)
イベント形式	複数協賛型オンラインイベント
主催・企画	一般社団法人 金融財政事情研究会

事前申込者数	約150名想定 ※過去開催の実績値に基づく想定値のため、実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます
想定視聴者属性	**メガバンク、地方銀行（第一地方銀行、第二地方銀行）、信用金庫、信用組合、保険会社、証券会社等、金融機関の、経営者・役員クラス、部長クラス、課長・支店長クラス、DX・IT・デジタル推進・情報システム関連部署・セキュリティ担当部署等の方**
企画協力	ITmediaビジネス ONLINE
告知・集客	一般社団法人 金融財政事情研究会　ITmediaビジネス ONLINE
運営	アイティメディア株式会社

過去類似イベント開催実績

名称	金融DXカンファレンス 2023
開催日	2023年9月8日（金） ※9月24日（日）までアーカイブ配信
全申込者数	179名
視聴者数	126名

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Copyright © ITmedia Inc.

一般社団法人 金融財政事情研究会

名　称	一般社団法人　金融財政事情研究会
法人番号	7011105004804
所在地	本社／〒160-8519　東京都新宿区南元町19 TEL (03)3358-1161
設　立	1950年6月1日（昭和25年）
事業内容	金融財政政策および金融機関経営に関する情報の収集・発信、調査研究と経済金融知識の普及・啓蒙を目的として1950年（昭和25年）6月、大蔵省所管の社団法人として創立されました。2011年4月、一般社団法人に移行し、元財務省、元日本銀行等の幹部、金融団体トップ、学識経験者等の理事構成のもと、「金融ナレッジ・ソリューション・ファーム」としての機能を発揮、主に以下の事業を展開しております。 1.「週刊 金融財政事情」「金融法務事情」「月刊 消費者信用」等の定期刊行誌の発行 2.「金曜例会」「地方金融懇談会」等の定例会の開催 3. 金融経済・法務、金融機関経営に関する実務書の刊行 4. 金融業務に関する研修講座・セミナー・講習会等による教育・研修 5. 厚生労働大臣指定試験機関として「ファイナンシャル・プランニング（FP）技能検定」、「金融窓口サービス技能検定」（国家資格）の実施 6. 金融実務に関する能力検定の実施 7. 金融・財政に関する調査研究および国際協力事業等 8. ファイナンシャル・プランニング、確定拠出年金（DC）など、金融・年金・税務・資産運用等に関する知識の啓蒙等

Copyright © ITmedia Inc.

一般社団法人 金融財政事情研究会

一般社団法人金融財政事情研究会が発行する看板雑誌「週刊金融財政事情」は、全金融関係者必読の情報誌とされている。

日本全国で購読

発行部数は

約**25,000**部

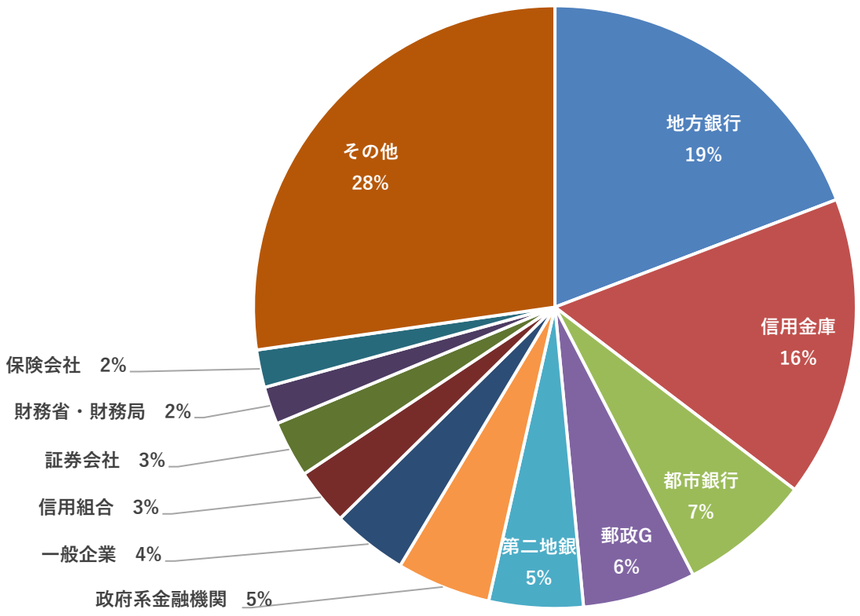
※WEB版も含む

閲覧者数は

約**55,000**人

役員・役席者が多く購読

『週刊金融財政事情』定期購読先分類

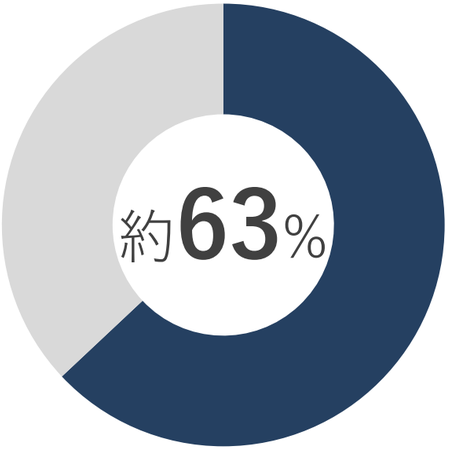


Copyright © ITmedia Inc.

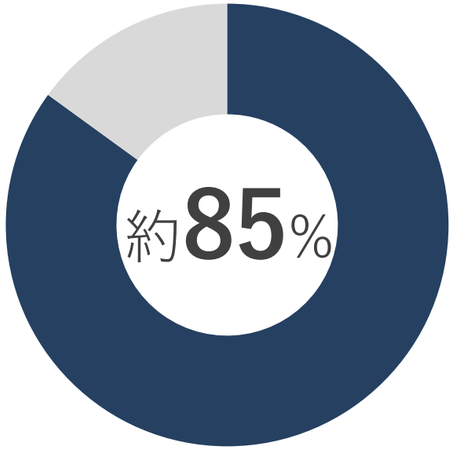
ITmedia ビジネスオンライン

「デジタル戦略リーダー」に向けた実践情報メディア

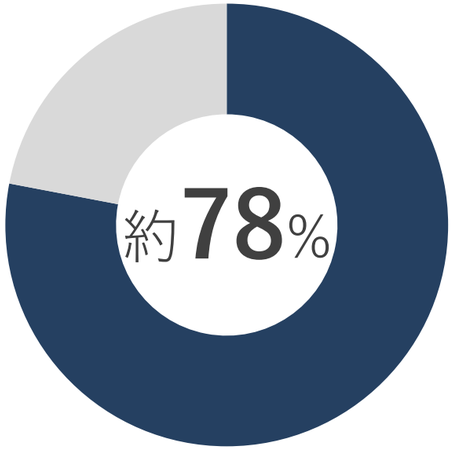
- 媒体資料　https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-09-30/sx438b
- URL　https://www.itmedia.co.jp/business/
- 月間PV　約1800万 PV　※2025年2月実績
- 会員数　約28万人　※2025年2月実績



DX推進関与者



業務プロセスのデジタル化に関心



ビジネスモデル変革に関心

Copyright © ITmedia Inc.

類似イベント過去開催実績

基調講演

金融業界横断データ活用とChatGPTが変革する金融イノベーション
―金融データ活用推進協会の取組み―

一般社団法人金融データ活用推進協会
代表理事
岡田 拓郎 氏

業界横断で立ち上がる、ST×UT×SC市場

株式会社Progmat　代表取締役 ファウンダーCEO
三菱UFJ信託銀行　Vice President of Product
齊藤 達哉 氏

組込型金融×DXで実現する次世代デジタル社会

ＧＭＯあおぞらネット銀行
執行役員 セールス&マーケティンググループ長
小野沢 宏晋 氏

北海道銀行が取り組む地域DX支援

北海道銀行
デジタル戦略部 調査役
後藤 琢磨 氏

金融DX人材の育成を契機とした人材変革の進展

アクセンチュア株式会社
オペレーションズ コンサルティング本部
マネジング･ディレクター
堆 俊介 氏

名称	金融DXカンファレンス 2023
開催日	2023年9月8日（金） ※9月24日（日）までアーカイブ配信
視聴者属性	**メガバンク、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、保険会社、証券会社等金融機関および関連企業の経営者・役員クラス、部長クラス、課長・支店長クラスなど**
参加費	無料
全申込者数	179名
視聴者数	126名
主催	一般社団法人 金融財政事情研究会
企画協力	ITmedia エグゼクティブ編集部
協賛（※50音順）	• Apptio株式会社 • ヴイエムウェア株式会社 • NTTコムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社 • 株式会社サーバーワークス • ベルフェイス株式会社 • 株式会社Box Japan
開催報告書	https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2023-09-28/2cxxc5b

Copyright © ITmedia Inc.

金融業界の課題解決に向けたカンファレンス

本企画は
一般社団法人金融財政事情研究会とITmedia ビジネスオンラインによる
共同オンラインセミナーになります。
メガバンク、地方銀行、信用金庫、信用組合、保険会社、証券会社等の
金融機関エグゼクティブ層が参加する貴重な情報提供の場となります。

生成AIの技術の飛躍的な発展に伴い、
金融サービスに生成AIをどう活用していくかが課題となっています。
金融機関が業務効率化や顧客体験の向上によって競争力を維持するためには、
生成AIの活用を含めた金融DXの実現が不可欠となっています。

本カンファレンスでは、金融機関における生成AIの活用について、先進的な取組みを紹介するとともに、
導入にあたって考慮すべき点、導入ステップ、パートナー選定、モニタリングと改善、人材育成等、
様々な角度から取り上げ 、今後の地域金融機関の進むべき方向を考えるヒントを提供します。

講師候補案

・金融庁、日本銀行など規制当局
・メガバンク
・地方銀行
・コンサルティング会社

Copyright © ITmedia Inc.

タイムテーブル

時間	枠時間	
10:00-10:30	30分	基調講演
10:40-11:10	30分	スポンサーセッション 1
11:20-11:50	30分	特別講演 1
12:00-12:30	30分	スポンサーセッション 2
13:30-14:00	30分	特別講演 2
14:10-14:40	30分	スポンサーセッション 3
14:50-15:05	15分	スポンサーショートセッション 1
15:15-15:45	30分	特別講演 3
15:55-16:25	30分	スポンサーセッション 4
16:35-16:50	15分	スポンサーショートセッション 2
17:00-17:30	30分	特別講演 4

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

ご協賛メニュー

	セッションプラン			リストプラン
	スポンサー セッション1、2	スポンサー セッション3、4	スポンサーショート セッション	
スポンサーセッション	30分	30分	15分	ー
全申込者リスト	150名想定	150名想定	最大75名 **※申込者のうち先着順でのリード納品となります。**	150名想定
セッションアンケート	●	●	●	ー
視聴者データ・レポートサイト	●	●	●	ー
事前アンケート結果	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
資料配布	●	●	●	ー
開催報告書	●	●	●	●
料金 （すべて税別・グロス価格）	**¥3,500,000-**	**¥3,300,000-**	**¥1,800,000-**	**¥2,500,000-**
2025年11月14日(金)までのお申込みが対象 **早期申込特別料金**（すべて税別・グロス価格）	**¥3,000,000-**	販売終了**,800,000-**	**¥1,500,000-**	**¥2,200,000-**

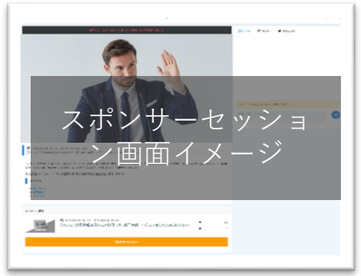
※お申込者数は想定値となります。
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願い致します。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

ご協賛メニュー詳細

｜スポンサーセッション

■ 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能。



｜全申込者リスト

■ イベントに申込みをされた全申込者の名刺情報のリストをご提供。

■ ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・職種・・役職クラス・従業員規模 など

■ イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品。

｜視聴者データレポートサイト

■ セッションのレポートサイトをご提供。

■ ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
※DL可能。

｜セッションアンケート

■ 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。

■ 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定可能。

■ アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

｜事前アンケート結果

■ 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

｜スポンサーロゴ掲載

■ イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。

｜資料配布

■ 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。

■ 配布点数：ご講演資料＋3点まで

■ PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

｜開催報告書

■ アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施　集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。

■ 個人情報は含まない集計データでのご提供。

※画像はイメージです。

Copyright © ITmedia Inc.

｜LIVEセッション録画データ納品

セッション動画を逃さず活用！
プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式。
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000~**

｜セッション収録サポート

プロ仕様のセッション動画制作！
手軽に魅力を伝えよう

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥200,000~**

｜テレマーケティング

リードフォローを代行！
獲得したリードに対して、速やかに電話を掛けてヒアリングや商談の打診を行います

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3~4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

Copyright © ITmedia Inc.

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。

事務局開始	提出物締切：貴社情報	イベントサイト公開	集客開始	申込締切：セッションプラン	提出物締切：講演情報	申込締切：リストプラン	イベント開催	リスト納品	開催報告書
1月下旬予定	2月上旬予定	2月上旬予定	2月上旬予定	2/20(金)	2月下旬予定	3/9(月)	3/16(月)	閉幕後3-5営業日後	4月上旬予定
セッションプラン • 貴社ロゴデータ • 講演情報 • 企業情報 • セッション登録用紙 **リストプラン** • 貴社ロゴデータ • 企業情報 上記を事務局へ提出いただきます。 詳細は事務局よりご案内させていただきます。	視聴希望者の事前登録を開始いたします。 登録・視聴促進の為、ギフトカードなどのプレゼント施策を行う場合がございます。	ご出展意思を担当営業にお伝えください。 後日弊社より発注書を送付いたしますので DocuSignにご署名のうえご返送ください。	**＜録画配信の場合＞** • 講演録画データ(mp4形式) • 講演用データ(ppt/pptx形式) • アンケート • 配布資料 • 講演者写真 **＜ライブ配信の場合＞** • 講演用データ(ppt/pptx形式) • Poll（投票） • アンケート • 配布資料 • 講演者写真	ご出展意思を担当営業にお伝えください。 後日弊社より発注書を送付いたしますので DocuSignにご署名のうえご返送ください。	開催2営業日前までにレポートサイト情報をお送りいたします。 終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。	開催報告書は集計後、 別途営業担当よりご提出いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

ご留意事項

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル　　：契約金額の50％
開催日40日以内のキャンセル　　：契約金額の100％

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、
当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに中断（停止）してしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク２：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声が途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが中断（停止）した場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク３：電源障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク４：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク５：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10％未満の場合
  視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
  配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル

（受付：13F）

https://promotion.itmedia.co.jp/contact

一般社団法人 金融財政事情研究会

ITmediaビジネス ONLINE

デジタルイベントの最新情報はこちら

Copyright © ITmedia Inc.